

## 事後評価調書

I 事業概要																											
事業名	農業農村整備事業（老朽ため池等整備事業）																										
地区名	にしなやかやま 西中山地区																										
事業箇所	にしなやかやま 豊田市西中山町																										
事業のあらまし	<p>本地区は、豊田市の北西部に位置する12.1haの農地をかんがいする清田池はじめ3か所の農業用ため池を整備するものである。</p> <p>本地区のため池は堤体からの漏水が見られるなど老朽化が進行しており、洪水吐の能力も不足していることから、放置すれば洪水時等により決壊の恐れがあり下流域に甚大な被害を及ぼす危険性があった。</p> <p>このため、老朽化したため池の堤体や能力不足の洪水吐の改修等を行うことにより、決壊等による災害を未然に防止し、農業経営の安定と県民生活の安全・安心を図ることを目的に、2015年度から老朽ため池等整備事業を実施し、2019年度に事業が完了した。</p>																										
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>老朽化したため池を改修し、決壊等による農地、農業用施設及び公共施設等の被害を未然に防止する。（計画基準雨量89.1 mm/h、1/200年確率雨量）</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>																										
事業費	事業費		内訳																								
	2.7億円		■工事費 2.6億円、口用補費 一億円、■その他 0.1億円																								
事業期間	採択年度	2015年度	着工年度	2016年度	完成年度	2019年度																					
事業内容	ため池改修2か所（堤体工2か所、取水施設工2か所、洪水吐工2か所） ため池廃止1か所																										
II 評価																											
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>事業完了以降、2021年7月12日に最大1時間雨量59.0mmを観測したが、ため池決壊による被害は発生していない。</p> <p>降雨実績</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="7">豊田観測所降雨データ</th> </tr> <tr> <th>区分</th> <th>計画</th> <th>2020</th> <th>2021</th> <th>2022</th> <th>2023</th> <th>2024</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大1時間雨量</td> <td>89.1 mm</td> <td>30.5 mm</td> <td>59.0 mm</td> <td>29.0 mm</td> <td>36.0 mm</td> <td>45.5 mm</td> </tr> </tbody> </table> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>最大1時間雨量は計画基準雨量以下であるが事業完了以降、決壊等による被害は発生しておらず、本事業は地域の農業経営の安定と県民生活の安全・安心に寄与していると評価できる。</p>					豊田観測所降雨データ							区分	計画	2020	2021	2022	2023	2024	最大1時間雨量	89.1 mm	30.5 mm	59.0 mm	29.0 mm	36.0 mm	45.5 mm
	豊田観測所降雨データ																										
区分	計画	2020	2021	2022	2023	2024																					
最大1時間雨量	89.1 mm	30.5 mm	59.0 mm	29.0 mm	36.0 mm	45.5 mm																					
2) 副次目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>—</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>—</p>																										
III 対応方針																											
今後の事後評価の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、今後の事後評価は不要である。																										
改善措置の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、改善措置は不要である。																										
同種事業に反映すべき事項	標準的な事業計画、工法で施工しているため、同種事業に反映すべき事項はない。																										